

室内ペタンク

1910年に南フランスの港町ラ・シオタで生まれたボールスポーツ。
ピエンタシケ（両足を揃える）からペタンクになったといわれています。

室内で使用するので
ボールはソフトです。

《ゲーム》

15m x 4mくらいのスペースで12個のボールを用い、シングルス・ダブルス・トリプルスでプレーする。（持ち玉は、1人3or2個）13点先取した方が勝ち。
まずじゃんけんなどで勝ったチームの中から1人がスタート地点となるサークルを地面に描き、その中からビュット（標的球）を6~10メートルぐらいに投げる。そのビュットにいかに関のボールを相手より近づけ得点するかを競うスポーツです。

用具



- ・室内用ボール
レッド・ブルー
- ・ビュット

ビュット
(標的球)

このサークルから投球する

